

平成24年度確かな学力向上のための具体的取組 **計画**

ねらい：確かな学力の向上を図る

提言との関連(学力の三要素①②③)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| ① 基礎的・基本的な知識・技能の習得 | ② 思考力・判断力・表現力等の育成 |
| ③ 学習意欲・学習習慣の向上 | ④ 生徒指導の機能を生かした学習指導 |
| ⑤ 積極的な研修 | |

1 自校の「学校評価」から実践課題と主な取組

評価指標	実践課題	主な取組	提言との関連
学習への取組	・基本的学習習慣と意欲をもった学習姿勢の確立	・自主学習習慣の定着と学習に向かう姿勢の向上 また、それらを賞揚する場の設定 ・生徒会学習委員会の活動による評価と賞揚の設定	① ③
諸検査の状況	・NRT, 学習状況調査の分析と指導法の改善	・一年を通じてPDCACのサイクルを設定	① ② ⑤
学力向上に向けた取組	・生徒指導の機能を生かした学習指導 ・考える場, 表現する場の設定と工夫	・共通実践事項, 教科実践課題を明確にした授業改善への取組 ・生徒の意欲喚起のための取組(発問の工夫・学習過程の工夫)	④ ②
教職員の研修	・研修成果の共有化	・研修資料の共有 ・全員参加の授業研究会や授業を見合う期間の設定	⑤

2 実践課題を解決するための「共通実践事項」に対応する取組

共通実践事項	具体的な取組	備考
① 学力向上を目指した各学校間の積極的な連携	◎小中連携授業交流 ・小中連携での諸検査分析会の実施 ・田代地区の共通実践項目の確認と実践	・年2回の交流研究会 ・「自立プラン」共通実践
② 「活用する力」を育てるための授業づくり	◎生徒指導の機能を生かした共通実践と教科実践課題を明確にした授業改善への取組 ◎指導改善のためのPDCACの実践 ・授業を見合う期間と一人一研究授業の実施 ・諸検査, 諸調査の活用による授業改善の方向の確認	・『生徒指導の視点に立った授業改善のポイント』1～4の確認 ・授業を見合う期間の設定(年2回)

(◎自校の課題解決のために特に力を入れたい具体的な取組)